

【募集兼題】「震生湖の春夏秋冬と寺田寅彦の句碑に因んだ俳句」

選者名 五名 敬称略 準不同 ( )は所属の俳句協会

清水吞舟(神奈川県) 尾崎竹詩(現代俳句) 堀口みゆき(現代俳句) 菅沼とき子(現代俳句) 桑野コワシ(座間市) による互選結果

第一位(選者清水特選)			
花ふぶき湖百年を寿ぎぬ	西岡青波	茅ヶ崎市	
第二位(選者清水特選)			
峯坂の碑にもつれあう蝶二頭	笹尾雅美	中井町	
第三位(選者清水特選)			
湖は山もろともに眠りけり	尾崎竹詩	中井町	
第四位(選者清水特選)			
水鏡地震百年の池の秋	後藤文彦	秦野市	
第五位(選者清水特選)			
寅彦の百色眼鏡水すまし	立石采佳	秦野市	
第六位			
百年の湖面に遊ぶ鰯雲	横溝彰	秦野市	
第七位			
水すまし湖のむかしは知らざりき	芳賀陽子	横須賀市	
第八位			
水温む森の胎内震生湖	北村文江	大井町	
第九位			
弁天の律の調べや風に波	鈴呂屋こやん	秦野市	
第十位			
紅葉散る山気を鎮む句碑一つ	菅沼とき子	相模原市	
第十一位			
釣り人の背にも湖にも落葉降る	小林ひろこ	相模原市	
第十二位			
秋風に湖は樹の色集めをり	堀口みゆき	藤沢市	
第十三位			
露草や眠り続ける震生湖	渡辺治美	海老名市	
第十四位			
震生湖秋百年の水匂ふ	岡本保	厚木市	
第十五位			
水すまし百年湖を磨きをり	北村純一	厚木市	